



職員からのひと言



記録担当@検務官室

私の担当している記録事務では、主に刑事事件の記録の保管や保存、記録の貸出、裁判書謄本の交付業務に従事しています。

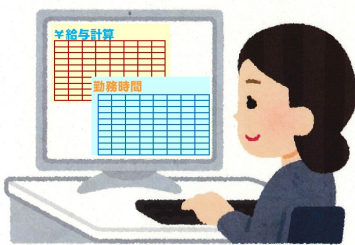
特に裁判書謄本の交付業務は、裁判書には判決で言い渡された刑罰の内容が記載されていることから、直接、関係人の名誉等に影響及ぼしますので、普段より一層気を引き締めて業務に取り組んでいます。

今年度から初めて記録事務に携わることになりましたが、上司、諸先輩方に助けてもらっており、働きやすく、風通しの良い職場だと感じています。

また、定期的に年次休暇を取得するよう努めており、休みの日には、同じ職場の方とキャンプや釣りに行ったり、オススメされたラジオを聞いてのんびり家で過ごすなど、休日を満喫しています。

人事係@総務課

私は、職員の勤務時間の管理や給与計算などの事務を担当しています。



検察庁と聞いて想像される捜査・公判業務の内容とは異なるかもしれませんが、検察庁で働く職員のために決して欠くことのできない大切な仕事をしていると感じています。

仕事を離れると、漫画を読んだり、YouTubeを見たりして休日を満喫しています。

また、ライブに行くことが好きで、行った際には思い切り楽しんでリフレッシュしています。ただ、ここ数年は、コロナ禍で全く行くことができていなので、この状況が一日でも早く収束することを願っています。

事件管理担当 @捜査公判管理



私は捜査公判に関する事務や、警察や弁護士等との窓口となり検察官のサポートを行う捜査公判管理部門に所属しています。

現在は、最前線で検察官と共に仕事をしている立会事務官の支えとなり、事件処理の管理や、決裁・報告等の事務仕事など様々な業務に携わっています。

検察官・立会事務官のように事件を担当するということはありませんが、検察庁の職務の流れ全体が見える部署ですので、学べることは多くありますし、大きなやりがいも感じています。

職員からのひと言



『龍馬イレブン』@高知地方検察庁

新型コロナウイルス第8波が到来しつつあります。

昨年度、コロナ禍で10kgも太ってしまったこともあり、運動をしなければと思っていた矢先、上司から龍馬マラソンに誘われ、エントリーを決意しました。

昨年度は、高知地検内で7人がエントリーし、「龍馬セブン」と名付けて練習に励みましたが、残念ながら龍馬マラソンが開催されず、7人でのセンター争いができていません。

今年度は、県外に異動した者も含め11人がメンバーとなったことで、「龍馬イレブン」に改名し、龍馬マラソンが開催されることを願いつつ、練習に励んでいます。

最後に…

センターの座は誰にも譲りません！

検察広報官@企画調査課

「検察庁って、知っていますか？」

「・・・」

そんな皆さんに、少しでも検察庁が社会の中でどのような役割を担っているのか、また、検察官や検察事務官として仕事をするためにはどうしたらいいのかなど、検察に関する疑問に丁寧に答えるなどして、検察庁を知ってもらうのが私の仕事です。

また、小学生・中学生・高校生・大学生など、これからの日本を担う若い世代の方に法律の大切さや成年年齢の引下げによる変化、さらには、社会科などに準じて、刑事手続き（捜査・裁判）の流れなどについても、移動教室・出前教室などを行って説明しています。

移動教室では、検察庁の庁舎内の見学、裁判の傍聴、模擬取調べなど、様々な経験をしていただくことも可能です。

お気軽にご相談ください！！

